

3

博物館のあゆみ

(1) 沿革

1 旧師団司令部跡時代 昭和26年(1951)～昭和35年(1960)

昭和26年 3月	●3月20日、第1回定例市議会に議案として、博物館設置を提出。旧第六師団司令部跡に設置することについて可決(29日)。
27年 2月	●市議会にて熊本博物館条例可決(2日)。第2館(熊本城宇土櫓)開館(4日)。
4月	●文部省より博物館相当施設の指定を受ける(17日)。
6月	●熊本博物館第1館(旧第六師団司令部跡)開館(5日)。第1館は自然科学・人文科学関係、第2館は人文科学の歴史資料を展示。
28年11月	●熊本博物館条例制定(7日)。
30年 5月	●山野草展始まる。
34年10月	●星を見る会始まる(平成5年7月まで、通算401回で中止)。
35年 9月	●熊本城天守閣落成式。熊本博物館分館として発足(22日)。
10月	●天皇・皇后両陛下下行幸(22日)。
11月	●熊本博物館本館として、市勧業館(花畑町7-17)の2階・3階を使用することになり、移転準備及び移転作業(15～19日)。

2 勧業館時代 昭和36年(1961)～昭和53年(1978)

昭和36年2月	●熊本博物館本館(花畑町7-17)再開館。本館は人文資料(2階)、自然資料(3階)を展示。分館は郷土資料(1・2階)、考古資料(3階)を展示(1日)。
37年5月	●皇太子殿下・美智子妃殿下啓(12日)。
昭和40年8月	●博物館夏季学校始まる。
41年6月	●熊本博物館規則制定(11日)。
44年7月	●SPレコードコンサート始まる(6日)。博物館友の会発足(12日)。
48年6月	●立田山ヤエクチナシ(国指定天然記念物)調査で再発見(13日)。
49年5月	●蒸気機関車96形、国鉄(現JR)より譲渡(12日)。

3 新館建設の経過 昭和47年(1972)～昭和53年(1978)

昭和47年 7月	●熊本博物館建設準備委員会、第1回開催(7日)。以後会議を重ねること10回、答申案を総括する。
48年 7月	●熊本博物館建設準備委員会より、熊本博物館建設に関する答申が市長へ提出される(31日)。
49年 4月	●黒川紀章建設都市設計事務所に基本設計委託(9日)。
7月	●基本構想の決定(11日)。
10月	●基本設計の完了(1日)。
51年 1月	●建築工事起工式(12日)。
52年 6月	●建築工事完工(19日)。
12月	●プラネタリウム設置工事完工(20日)。
53年 3月	●展示工事完工(20日)。落成式(31日)。

4 新館(現本館)時代 昭和53年(1978)～

昭和53年 4月	●新館開館(1日)。入館者10万人を突破(7月19日)。
54年 11月	●国際児童年記念のタイムカプセル埋没式(20日)。
56年 4月	●熊本市全域立体地形模型展示施設の取付け完了(2日)。
11月	●熊本城城郭模型を制作し、新市庁舎1階ロビーに展示(3日)。
57年 9月	●開館30周年記念式典並びに特別展「九州古代のまつり」開催(19日)。
58年 7月	●特別展「未来の電話とロボット展」開催(7月23日～8月21日)。
61年 3月	●特別展「宇宙の神秘展」開催(3月1日～30日)。
8月	●特別展「のりもの展」開催(8月8日～11日)。
63年 3月	●特別展「上南部のむら」開催(3月19日～4月3日)。
4月	●新館開館10周年記念特別展「夢の乗り物博物館」開催(4月15日～17日)。
9月	●新館開館10周年記念特別展「近代熊本のあけぼの展」開催(9月16日～10月31日)。
平成元年 7月	●市制100周年記念特別展「こども科学展」開催(7月25日～30日)。
2年 9月	●特別展「綿絵にみる西南戦争展」・「身近な宇宙展」開催(9月21日～10月14日)。
4年 3月	●プラネタリウム最新鋭機種導入(ドーム16m、217席、自動演出装置)。
4月	●特別展「宇宙科学展」開催(4月26日～5月10日)。
5年 5月	●博物館周辺整備工事。
10月	●特別展「肥後の船と人びとのくらし展」開催(10月1日～24日)。
6年 8月	●特別展「ふれあいロボット展」開催(8月12日～21日)。
7年 7月	●特別展「天才科学者レオナルド・ダ・ビンチ展」開催(7月22日～8月13日)。
8年 3月	●収蔵品展「遺墨にみる西南戦争展」開催(3月2日～17日)。
7月	●特別展「化石にみる熊本のおいたち」開催(7月23日～8月11日)。
8月	●特別展「蓄音機とレコードの80年の歩み」開催(8月24日～9月1日)。
9年 10月	●特別展「明・清名宝と象牙展」開催(10月11日～26日)。
	●特別展「西南戦争と熊本」開催(10月18日～11月3日)。
	●博物館改修工事設計委託完了(7月25日～10月31日)。
10年 7月	●企画展「世界の蝶展」開催(7月18日～8月2日)。
8月	●企画展「星座物語原画イラスト展」開催(8月12日～16日)。
11年 5月	●博物館改修工事(平成10年9月1日～平成11年5月31日<1～5月休館>)。
10月	●特別展「加藤・細川両家と熊本城」開催(10月8日～11月3日)。
12年 10月	●特別展「古写真にみる熊本の明治時代」開催(10月21日～11月5日)。
13年 3月	●企画展「幻のニホンオオカミ復元」開催(3月16日～31日)。
7月	●特別展「野山で出会う花たち」開催(7月21日～8月19日)。
14年 7月	●特別展「熊本博物館50周年記念収蔵資料公開展」(7月21日～8月18日・24日～9月22日)
15年 9月	●特別展「まつりのかたち」開催(9月19日～10月19日)。
16年 7月	●特別展「毛利宇宙飛行士の部屋」開催(7月24日～8月22日)。
18年 2月	●特別展「刀剣—その美と肥後の歴史の関わり—」開催(2月18日～3月21日)。
7月	●特別展「身近な生きものとわたしたち」開催(7月22日～8月27日)。

19年12月	●特別展「発掘された日本列島2007—新発見考古速報展」開催(12月15日～H20.1月20日) ●熊本城築城400年祭特別展示「発掘された本丸御殿」開催(12月6日～H20.1月27日)
20年7月	●特別展「サメ・海のハンター展」開催(7月19日～8月31日)。
9月	●企画展「昭和の思い出(メモリーズ)展」開催(9月13日～10月13日)。
12月	●共催展「ドッキ土器大集合展」開催(12月16日～H21.1月18日)。
21年6月	●巡回展「台風がやってきた」開催(6月20日～7月20日)。
8月	●特別展「金峰山のいきものがたりといしものがたり」開催(8月1日～30日)。
9月	●企画展「横井小楠とその時代」開催(9月18日～10月18日)。
12月	●共催展「熊本市発掘速報展」開催(12月11日～H22.1月24日)。
22年7月	●特別展「よみがえる清正」開催(7月17日～8月29日)。
9月	●企画展「九州の四大カルデラを探る」開催(9月12日～10月11日)。
12月	●共催展「熊本市遺跡発掘速報展」開催(12月10日～H23.1月23日)。
23年3月	●プラネタリウム最新鋭機種導入(ドーム16m、180席)。 ●企画展「宇宙の謎を解き明かす」開催(3月26日～5月8日)。
7月	●特別展「～サンゴ礁の化石たち～」開催(7月17日～8月28日)。
9月	●企画展「西海道と肥後国」開催(9月10日～10月16日)。
12月	●共催展「熊本市遺跡発掘速報展」開催(12月9日～H24.1月22日)。
24年3月	●リニューアル基本構想・基本計画策定
4月	●特別展「熊本博物館開館60周年記念『肥後の博物学・科学技術—細川重賢の本草学から近代テクノロジーへ—』」開催(4月28日～6月10日)。
7月	●企画展「恐竜展2012in 熊本」開催(7月21日～9月23日)
10月	●リニューアル基本設計・実施設計委託(10月16日～H25.3月31日)
12月	●共催展「熊本市遺跡発掘速報展2012」開催(12月7日～H25.1月20日)。
25年7月	●本館リニューアル準備のため、休館。
26年4月	●プラネタリウム等、一部開館 ●企画展「のぞいてみよう!身近な草花」開催(4月26日～6月1日)。 ●ロビー展「熊本博物館と黒川紀章」開催(4月26日～6月29日)。
6月	●企画展「南洋への憧れ—熊本博物館収蔵海外資料展—」開催(6月13日～7月13日)。
7月	●ロビー展「藤崎台のクスノキ群」開催(7月1日～9月28日)。 ●企画展「ここがおもしろい!昆虫いろいろ」開催(7月19日～8月31日)。
9月	●企画展「鳩太郎がゆく!—肥後藩士吉田鳩太郎が見た幕末維新一」開催(9月6日～10月13日)。
10月	●ロビー展「特別史跡熊本城跡」開催(10月1日～12月28日)。 ●企画展「江戸の化粧術—武家婚礼化粧道具を中心に—」開催(10月25日～11月24日)。
12月	●企画展「稲荷山古墳の出土遺物」開催(12月2日～H27.1月18日)。
27年1月	●ロビー展「熊本城跡と熊本博物館」開催(1月6日～3月31日)。

27年1月	●企画展「博物館のお仕事展」開催（1月24日～2月22日）。
2月	●企画展「しってるカイ?くまもとの軟体動物化石展」開催（2月28日～4月5日）。
3月	●企画展「西南戦争古写真展」（4月14日～5月24日）
4月	●企画展「くまもと自然探検」（5月30日～6月30日）
7月	●本館リニューアルのため休館
28年4月	●平成28年（2016年）熊本地震
	●リニューアル工事一時休止
11月	●リニューアル工事再開

(2) 歴代館長一覧（敬称略、教育長事務取扱い期間は除く）

館長名	在任期間	備考
初代 佐伯清太	昭和26年12月～昭和33年3月	専任
2代 堀光之助	〃 33年3月～ 〃 38年4月	社会教育課長兼任
3代 森高次	〃 38年5月～ 〃 43年11月	専任
4代 田尻進	〃 43年12月～ 〃 44年5月	教育次長兼任
5代 上村健一	〃 44年6月～ 〃 54年12月	専任
6代 矢富齊	〃 54年4月～ 〃 58年4月	専任
7代 塩見顯	〃 58年8月～ 〃 59年7月	専任
8代 清本俊卓	〃 59年9月～ 〃 61年3月	専任
9代 西岡鐵夫	〃 61年4月～ 〃 62年3月	専任
10代 塘添亘男	〃 62年4月～平成4年12月	専任
11代 村上貞昭	平成5年1月～ 〃 6年3月	専任
12代 豊田孝雄	〃 6年4月～ 〃 8年3月	専任
13代 園田一也	〃 8年4月～ 〃 9年3月	専任
14代 矢毛隆三	〃 9年4月～ 〃 12年3月	非常勤
15代 東瀬偉一	〃 12年4月～ 〃 15年3月	非常勤
16代 大橋康	〃 15年4月～ 〃 18年3月	専任
17代 古場賢剛	〃 18年4月～ 〃 21年3月	専任
18代 藤森利一	〃 21年4月～ 〃 22年3月	専任
19代 前野清隆	〃 22年4月～ 〃 25年3月	専任
20代 原田哲朗	〃 25年4月～ 〃 28年3月	専任
21代 和田仁	〃 28年4月～ 〃 30年3月	専任
22代 植木英貴	〃 30年4月～	専任

4

施設概要

所 在	熊本市中央区古京町3番2号
建 築 面 積	3,754㎡
建 物 延 面 積	6,107.73㎡
建 造 物	鉄筋コンクリート 地下1階地上2階
竣 工	昭和52年6月23日
開 館	昭和53年4月1日
設 計	(株)黒川紀章建築都市設計事務所
総 工 費	1,810,187千円



熊本博物館全景

